

特別展

生誕100年記念

牛島憲之展

2001年

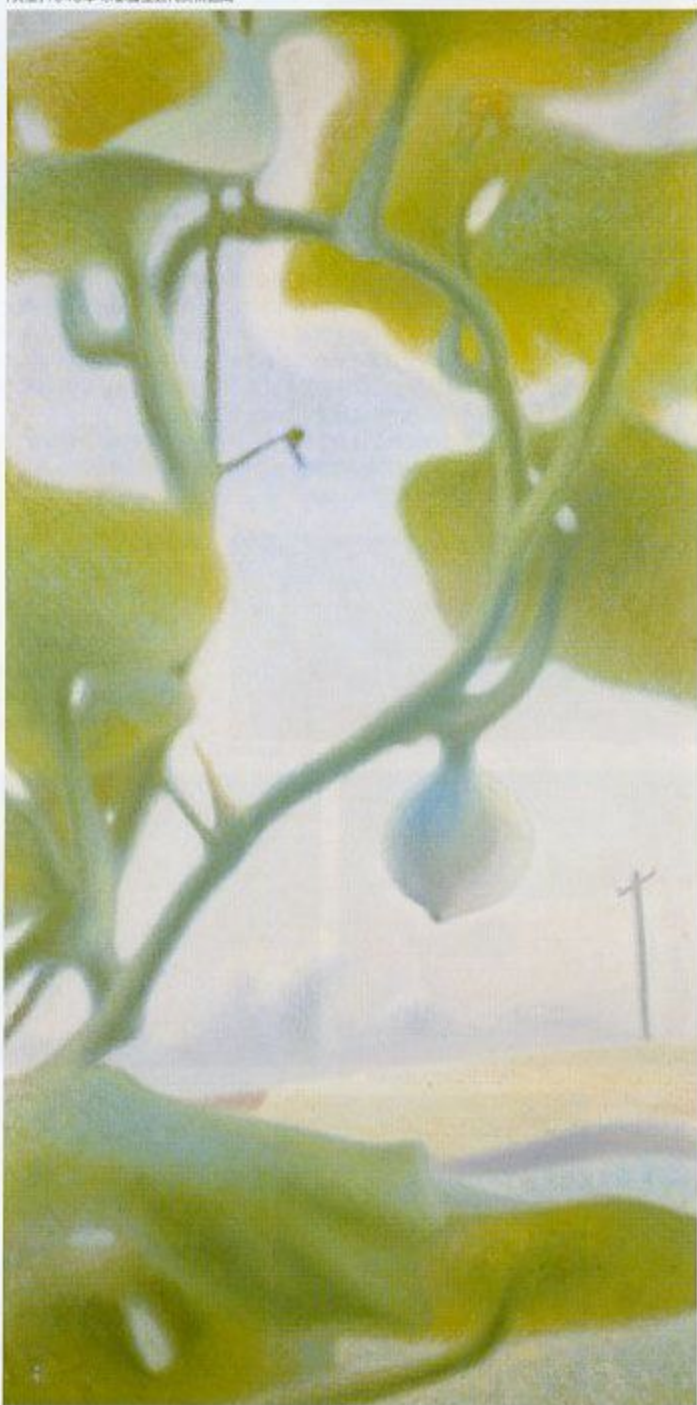
2月10日(土)

4月15日(日)

神戸市立小磯記念美術館(六甲アイランド内)

神戸市東灘区向洋町中5-7-7 TEL:078-8557588

[英暦]1946年 京都国立近代美術館蔵



USHIJIMA
NORIYUKI

講演会

3月18日(日) 午後2時~3時30分

講師・宇木範義氏(明星大学教授)

「牛島憲之と小磯良平」

—その絵画世界に光る日本とパリ—

●当館2階絵画学習室

(定員80名、当日整理券を配布)

解説会

毎週土曜日 午後2時から(約30分)

当館学芸員によるスライド解説

同時開催「収蔵作品展V」

◆ 休館日 毎週月曜日(ただし3月12日は開館)

2月16日

◆ 開館時間 午前10時~午後5時

(入館は4時30分まで)

◆ 入館料 (当日) 一般800円/600円 高校生500円/400円

小学生300円/100円、中学生は300円以上の団体料を

(前席) 一般700円、高校生450円、小学生600円

販売は市営ツレイカドで発売

◆ 交通 JR住吉駅 阪神熱帯駅のりかえ六甲ライナー

「マイランド北口」駅下車西へ徒歩すぐ、六甲アイランド公園内

(公園の地下には市営駐車場(有料)があります)

◆ 主催 神戸市立小磯記念美術館、朝日新聞社

◆ 協力 フジカワ画廊



自画像 1927 東京藝術大学大学美術館



芝居(赤巻基本之段) 1927 国田三郎美術館



自画像 1925 福岡市美術館

昭和を代表する洋画家のひとり、牛島憲之の生誕100年を記念する展覧会を開催いたします。

牛島憲之(1900-1997)は子供のころから画家を志し、坂本繁二郎の画風にあこがれたといいます。19歳で上京、22歳の時に東京美術学校に入学しました。美術学校では岡田三郎助の教室に入り、小磯良平と同級生でもありました。芝居好きで、常磐津や義経流舞踊を習うことに熱中するあまり、授業を休むことが多かったものの、卒業後は日展に「芝居」で初入選を果たし、1946年、「炎柱」が日展特選に輝くなど、独自の世界を確立しました。また、1954年以降、母校の東京芸術大学で教鞭を執り後進の指導にも力を尽くし、1983年には文化勲章を受章しました。

本展は「絵描きは低幼でなければならない。華美におぼれてはならない。」という信念で制作しつづけた牛島憲之の代表作86点を紹介し、その画業を振り返ります。多くの日本人画家が西洋への憧れを作品に反映したなかで、全く独自の境地を展開した、牛島憲之の豊かな世界をどうぞお楽しみください。



同日 1943

■講演会

3月18日(日)
午後2時～3時30分
講師・宝本義義氏(明星大学教授)
「牛島憲之と小磯良平
—その絵画世界に見る日本と中国—」
当館2階絵画学習室にて定員80名
(当日整理券を配布いたします)



白い家 1955



図 1976

■解説会

毎週土曜日
午後2時から(約30分)
当館学芸員によるスライド解説

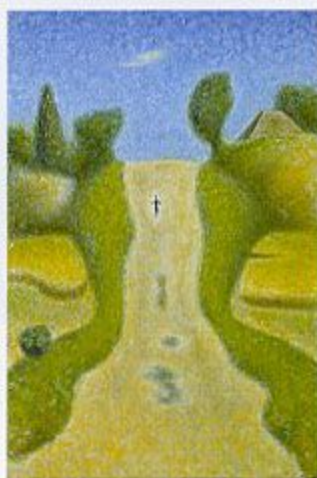


図 1967

■ロビーコンサート

午後2時～3時30分

【出演】神戸市室内合奏団

2月11日(日)

W.A.モーツァルト

＜弦楽四重奏曲 第22番 変ロ長調 K. 589＞

F.J.ハイ든

＜弦楽四重奏曲 変ロ長調「日の出」op. 76-4＞

ほか

3月11日(日)

W.A.モーツァルト

＜弦楽四重奏曲 第16番 変ホ長調 K. 428＞

A.ドヴォルザーク

＜弦楽四重奏曲 第12番 へ長調「アメリカ」op. 96＞ ほか